

## 令和7年8月（第10回）教育委員会会議議事録

### 1. 開催の日時及び場所

令和7年8月12日（火）18:00～18:45

市役所本庁 4階 教育委員室

### 2. 出席委員の氏名

田村賢二郎 委員

川崎 裕美 委員

重村 美帆 委員

澤田 英人 委員

### 3. その他議場に出席した者

濱原教育部長、中村教育次長、大石教育総務課長、島谷教育総務副課長、上田教育総務係長

### 4. 傍聴者 なし

### 5. 要 旨

教 育 長:ただ今から、令和7年8月12日、第10回教育委員会会議を開催いたします。  
本日は、委員全員の出席がありますので会議として成立していることを最初に報告します。

教 育 長:はじめに、前回7月15日開催の第9回の議事録について、ご意見等ありましたらお願いします。

教 育 長:ないようですので、第9回の議事録について承認とさせていただきます。

教 育 長:次に、本日の議事録署名委員の指名についてですが、本日の会議録署名人は田村委員にお願いします。

教 育 長:それでは、本日の議題はその他の事項として、「教育委員会の事務の点検及び評価について」「小中学校適正規模・適正配置計画について」「寄附の報告について」の3件となります。また教育委員会会議は、公開を原則としていますので、本日の議題について全て公開としてよろしいですか。

教 育 長:異議が無いようですので、本日の議題は、全て公開とさせていただきます。はじめに、「教育委員会の事務の点検及び評価について」ですが、前回多くのご指摘をいただきありがとうございました。ご指摘を元に朱書き修正したものが、お手元に配布されています。それでは事務局から説明をお願いします。

事 務 局:先月の教育委員会会議でいただきましたご意見等を踏まえ、点検・評価調書を修正しました。修正した内容につきましては、全体的な修正として、取組結果の成果の欄に今後の取組が記載されているものが多く見られましたので、今後の取組は今後の課題と方向性の欄に記載するよう統一しました。次に、小中学校など文言の表現にばらつきがありましたので、表現を統一しました。次に、取組結果の成果の記載が、受動的な表現になっているところがありましたので、主体的な表現に統一しました。続いて、ご指摘いただきました個別の修正として、取組番号1-3-1「体力向上に向けての取組及び健康教育の推進」の具

体的な取組として小学生歯みがき大会を追記しました。次に、取組番号1-5-1「宇部の精神（こころ）を知る事業」の今後の課題と方向性に、宇部市制施行100周年記念絵本みんなの宇部ものがたりの活用を追記しました。次に、取組番号1-5-3「彫刻教育推進事業」の今後の課題と方向性に、対話型鑑賞による授業手法の追求を追記しました。次に、取組番号1-6-3「キャリア教育推進事業」の今後の課題と方向性に、故郷に対する誇りやプライドを育むことも、キャリア教育の重要な視点であると追記しました。次に、取組番号2-2-3「支援ボランティア推進事業」の今後の課題と方向性に、持続可能な活動となるよう、「学校教育支援活動ボランティア事業」との統合、宇部市シニア就労マッチングサイトいくよの活用に向けた検討を追記しました。次に、取組番号3-1-2「文化財活用推進事業」の取組に、宇部市デジタルミュージアムのアクセス数を追記しました。次に、取組番号3-2-9「青少年の健全育成推進事業」の今後の課題と方向性に、継続して行う取組として非行防止教室を追記しました。次に、取組番号3-3-2「ユネスコ活動支援事業」の成果にあるJAXAと連携したキャリア教育の取組について、取組番号3-3-4「宇宙教育事業」と関連した取組とする表記に修正しました。以上が、修正、追記した主な内容です。今後、この点検・評価調書により、学識経験者への意見聴取を行い、その後、報告書を作成の上、再度教育委員会会議でお諮りし、12月市議会定例会で報告する予定です。

教 育 長：ただ今の説明に対して、ご意見ご質問等がありましたらお願いします。

委 員 員：施策の柱1-1の今後の課題と方向性の中の、「学力向上推進事業」ですが、地域と連携した補充学習を充実させるとの文言を追記したほうが、より良いと思いますので修正をお願いします。

事 務 局：修正いたします。

教 育 長：ほかにご意見ございますか。

委 員 員：取組番号1-4-1「保幼小連携教育推進事業」の成果ですが、《カリキュラムの作成は必須ではないものの9校が》の部分削除することで、今後の課題と方向性にうまくつなぐことができますので削除をお願いします。

事 務 局：修正いたします。

教 育 長：ほかにご意見ございますか。

委 員 員：取組番号2-1-2「いじめ対策推進事業」の取組ですが、電子チラシとの記載がありますが、どういったものですか。

事 務 局：担当課にどういったものか確認しまして、具体的に内容が書けるようであれば記載するよう修正いたします。

教 育 長：ほかにご意見ございますか。

委 員 員：施策の柱1-6の今後の課題と方向性の中の、「キャリア教育推進事業」ですが、一般的に啓蒙という表記よりも、啓発のほうがより良いと思いますので確認をお願いします。

事 務 局：承知しました。担当課に確認し修正いたします。

- 教 育 長：ほかにご意見ございますか。
- 委 員：施策の柱3-2の今後の課題と方向性の中の、「家庭教育推進事業」ですが、文章が長くなっており読み辛いので、途中で文章を切る等の修正をお願いします。
- 事 務 局：修正いたします。
- 教 育 長：ほかにご意見ございますか。
- 委 員：取組番号3-3-3「社会教育推進事業」の取組目標ですが、内容が特定すぎる箇所がありますので、幅広に記載できないですか。
- 事 務 局：担当課と調整し、修正いたします。
- 教 育 長：ほかにご意見ございますか。
- 教 育 長：ないようですので、本件については以上としますが、本日の会議終了後にご意見等ありましたら、事務局にお申し出ください。
- 事 務 局：本日の会議でいただいたご意見等について、修正した後、再度委員の皆様にはメール等にて送付させていただきます。
- 教 育 長：続きまして「小中学校適正規模・適正配置計画について」事務局から説明をお願いします。
- 事 務 局：7月16日に開催しました藤山中学校区の第2回地域協議会と、7月29日に開催しました神原中学校区の第2回地域協議会についてご報告させていただきます。まず、藤山中学校区地域協議会での主な意見です。こちらの協議会は、2小1中（鶉ノ島小学校・藤山小学校、藤山中学校）の施設一体型の小中一貫校の建設場所が主なテーマとなります。事務局より、施設一体型の小中一貫校は、位置、面積、形状、安全性、利便性などを考慮し、現在の鶉ノ島小学校、藤山小学校、藤山中学校の3校の候補地の中で、藤山中学校が最適であると提案しました。この事務局の提案に対し、各委員より、施設整備の意見として、2小1中の規模で、藤山中学校の敷地だけで足りるのか。隣接する私立学校の土地は活用できないのか。藤山中学校の土地は低い位置にあるが、災害時の安全性は大丈夫か。3つの学校を1つの学校に統合した場合、残った2つの学校の体育館は、地域で活用できるのか。などの意見がありました。また、施設一体型小中一貫校の意見として、施設一体型小中一貫校のメリット・デメリットを示して欲しい。小学生と中学生が同じ敷地内で過ごすことに不安を感じる。同じ運動場を小学生と中学生が一緒に利用することに危険を感じるため、藤山小学校の運動場を部活動に活用できないか。「施設一体型小中一貫校を藤山中学校の敷地内に建設する案」と「新しい小学校を藤山小学校の敷地に、新しい中学校を藤山中学校の敷地内に建設する案」の2案について、メリット・デメリットを示して欲しい。などの意見等がありました。続いて、神原中学校区地域協議会での主な意見です。こちらの協議会は、3小1中（琴芝小学校、神原小学校、見初小学校、神原中学校）の施設一体型小中一貫校の整備の協議に入る前の、2小（琴芝小学校、神原小学校）での中学校区再編に向けての課題の整理が、主な協議内容となります。委員より、琴芝小学校と神原小学校の小小

連携を密に実施することで、教職員の負担が増えるのではないかと感じる保護者もいると思うので、「〇〇地域に住んでいる子どもは、〇〇小学校に入学し、〇〇中学校に進学する」ということが明確にわかる資料があると良いと思う。施設一体型小中一貫校になった場合、先生の配置はどうなるのか。学校の統合を実施した他市の事例を参考にしてみてもどうか。などの、意見等がありました。続きまして、常盤地区より、署名が提出されましたのでご報告します。署名は、「子どもたちを、安心して近くの中学校に通わせたい」宇部市立小中学校適正規模・適正配置計画の再考と柔軟な対応を求める署名として、市長、教育長充てに8月7日（木）に、提出されました。署名者数は、常盤地区内の5つの自治会から569名あり、要望の内容としては、署名が提出された自治会の子どもたちについて、常盤小学校から常盤中学校への進学を継続すること。継続ができない場合は、署名が提出された自治会を恩田小学校区に再編すること。との内容です。なお、適正規模・適正配置計画において常盤地区の児童生徒は、小中一貫教育のため、常盤小学校から西岐波中学校へ進学となっており、当自治会の児童生徒についても、計画では、常盤小学校から西岐波中学校へ進学するとなっています。この署名提出については、市長にも報告済みで、署名が提出された自治会が属している「西岐波中学校区地域協議会」が9月2日（火）に開催されますので、地域協議会にもこの署名について報告する予定です。以上で、小中学校適正規模・適正配置計画地域協議会等の報告を終わります。

教 育 長：ただ今の説明に対して、ご意見ご質問等がありましたらお願いします。

委 員：署名を出すとの地元住民からの声が事前に取りましたか。

事 務 局：事前に署名を出すとの声は、各地域の方々からいただいていた。

委 員：署名の人数も多いですので、慎重に対応していただきたいと思います。

教 育 長：この計画を地域の方の意見を無視して進めていくことはできませんので、時間をかけて丁寧に説明し、寄り添い、ご理解いただけるように進めていかなければいけません。

教 育 長：ほかにご意見ございますか。

教 育 長：ないようですので、本件について報告を終わりたいと思います。続きまして「寄附の報告について」事務局から説明をお願いします。

事 務 局：引き続き、教育総務課から7月の寄附についてご報告します。7月は、2件の寄附がありました。令和7年7月3日匿名の方から、平成24年度から通算159回目となる5千円の寄付を交通遺児のためとしていただきました。次に、令和7年7月15日宇部商工会議所女性会会長前村きみこ様から3万円の寄附を交通遺児のためとしていただきました。報告は、以上です。

教 育 長：議題については以上となりますが、他に委員の皆様から何かあればお願いいたします。ないようですので、以上をもちまして本日の会議を終了します。